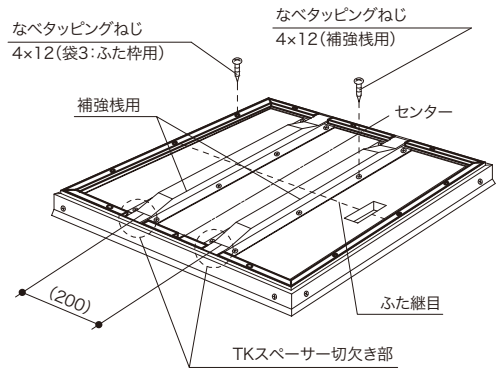


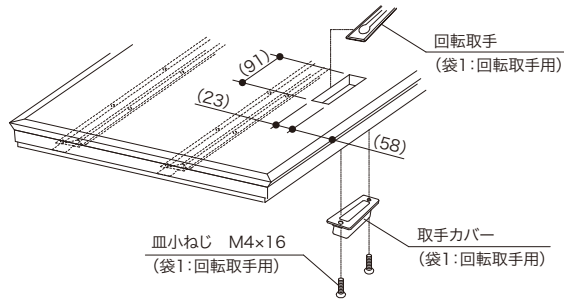
施工方法

- ④ 組み立てたふた枠とふた板を付属のねじで固定します。(12箇所)
次に補強棧をふた裏面のTKスペーサー切欠き部に取り付けます。(各8箇所)



❗お願い
ふた継目がある場合には、図のように継目に対して直角に補強棧を取り付けてください。

- ⑤ 回転取手をねじで取り付けます。(2箇所)



❗お願い
手回しドライバーで固定してください。

施工マニュアル ●施工後、本施工マニュアル及び同梱の取扱説明書はお客様にお渡しください。

施工業者様用

床下収納ユニット 2階用 600型(薄型)

安全上のご注意 使用前に本書をよくお読みの上、正しく施工してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明

- ⚠警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

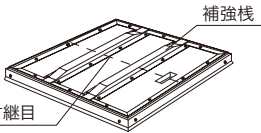
絵表記の例

- ❗** ● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

取付けの前に

⚠警告

- ❗必ず実行** 補強棧はふた板の木目に直角に取り付けてください。また、ふた板の床仕上材に継目がある場合には、木目の方向に関係なく継目に対して直角に補強棧を取り付けてください。
ふた板の強度が不足すると、開口部に転落してケガをするおそれがあります。

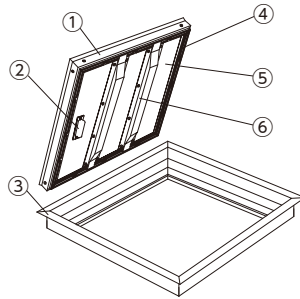


⚠注意

- ❗お願い** 本体は樹脂製ですので、火気の使用や溶剤の使用に注意してください。

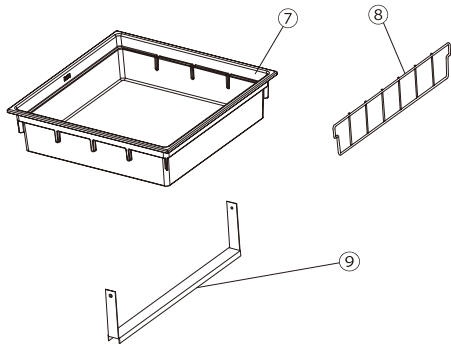


各部の名称



各タイプの部品構成

部品番号	部品名称	数量
①	アルミふた枠	1
②	回転取手・取手カバー	1
③	アルミ外枠	1
④	TKスペーサー ※1	1セット
⑤	化粧板0360 ※2	1
⑥	補強棧	2
⑦	収納庫本体	1
⑧	仕切板 ※2	1
⑨	本体吊金具	1



付属部品

	部品名称	数量
袋1 回転取手用	皿小ねじ M4x16[22]	2
袋2 外枠用	皿タッピングねじ 4x30	8
袋3 ふた枠用	皿小ねじ M3x4	2
補強棧用 ※3	なベタッピングねじ 4x12	12
本体吊金具用 ※4	皿タッピングねじ 4x20	2

- ※1 アルミふた枠に貼り付け済みです。
※2 オプション部材です。
※3 補強棧包装ポリ袋内に、補強棧1本につきねじ8本が同梱されています。
※4 本体吊金具に添付されています。

お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。



URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>



URL <https://www.naka-techno.co.jp>



携帯電話の QR コード読み取り機能により、このコードを読み込むと、弊社アドレス一覧モバイルサイトへアクセス出来ます。

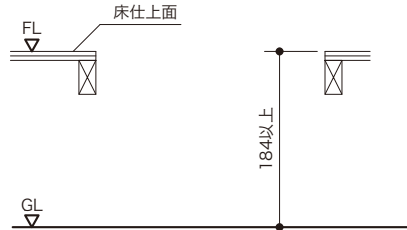
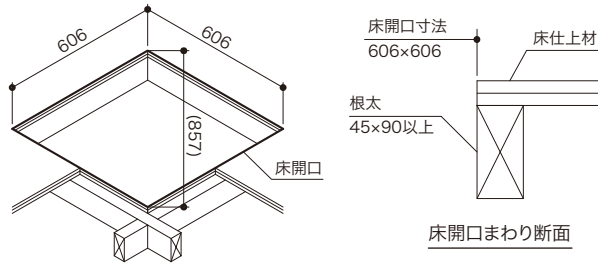
●商品改良のため、記載内容については予告なしに変更することがありますのでご了承ください。●無断転載を禁じます。

22式施・床MN6SU1B(S)JTKS-1型

施工方法

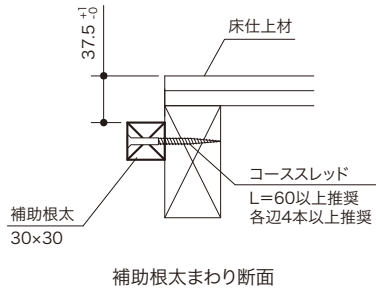
1 床の開口と床下構造部

- ① 床の開口寸法、床下構造部を確認してください。
- ② 床仕上面から土間までの高さを下記の通り確保してください。



2 アルミ外枠の取付

- ① 補助根太を設置します。

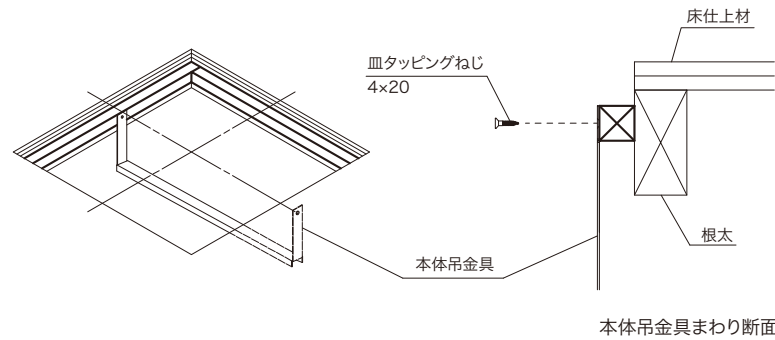


⚠ 注意

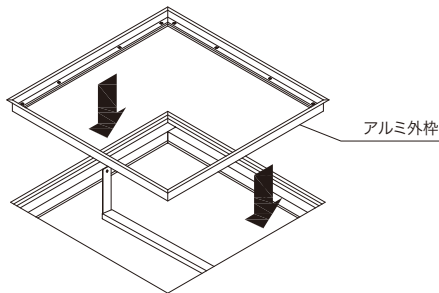
❗ お願い

補助根太の取付高さ寸法は必ず守ってください。
取付高さ寸法が違いますと、不良の原因となります。

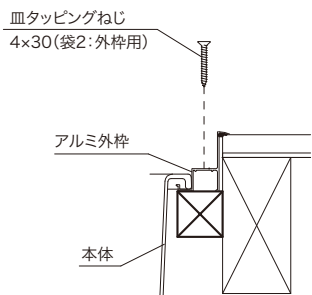
本体吊金具（オプション部材）付の場合は、本体吊金具を開口部の中心に取り付けて、ねじで固定してください。（2箇所）



- ② アルミ外枠を開口部にはめ込みます。



- ③ アルミ外枠を皿タッピングねじで補助根太に固定します。



⚠ 注意

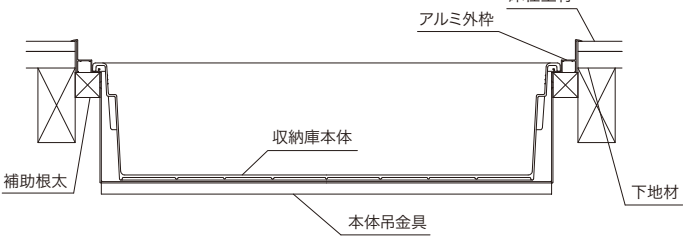
❗ お願い

外枠用ねじは強く締めすぎないでください。
アルミ外枠が変形するおそれがあります。

施工方法

3 収納庫本体の取付

収納庫本体の上縁部をアルミ外枠に正しくのせてください。



⚠ 注意

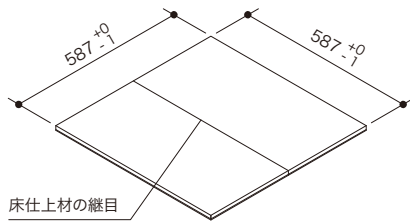
❗ お願い

収納庫本体がアルミ外枠に正しくのっているか確認してください。
浮き上がると、収納庫本体のガタツキの原因になります。

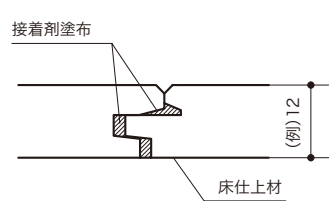
4 ふたの組立

- ① 床仕上材（別途）をカットします。ふた板の厚みが合計14.5mm以上になるよう、床仕上材に厚み調整板（別途）を接着して厚みを確保してください。接着剤は接着面全面に塗布して、十分な強度を保つようにしてください。

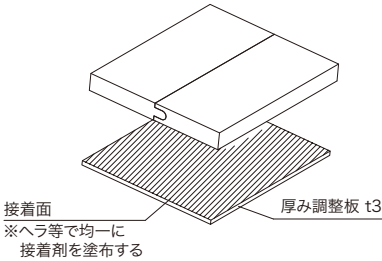
床仕上材（フローリング等）のカット



サネ部の接着



厚み調整板の貼り付け



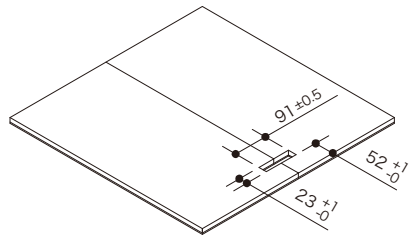
⚠ 注意

❗ お願い

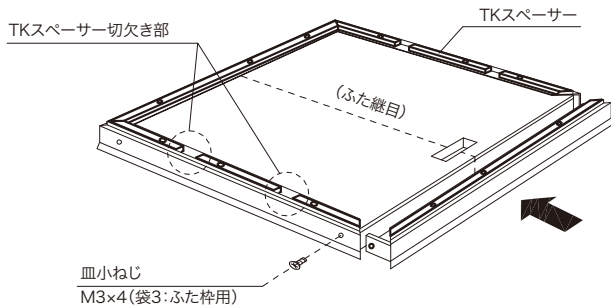
フローリングのサネ部及びふた板と調整板の接着は確実に行ってください。
接着不良の場合、音鳴りの原因となります。

必ずふた板の厚みを調整してください。調整が不十分な場合、製品不良の原因になります。

- ② ①のふた板に、回転取手用の穴加工を行ってください。



- ③ アルミふた枠の1辺が外れるようになっているので、ふた板を差し込み、アルミふた枠の側面よりねじで固定してください。（2箇所）



❗ お願い

TKスペーサー仕様の場合、切欠き部がある辺がふた継目と平行であることを確認してください。間違っている場合は、もう一度入れ直してください。